



ロータリーの歯車の歩み

文明の産物を運ぶために思いついた車輪は、歴史以前のものである。しかし、それがいつ、どこで発明されたものであるかは誰も知らない。多分、紀元前の末期、小アジアかヨーロッパで発明されたのではないかとされている。

ロータリー誕生の年に歯車も生まれた

世界中のロータリーの組織を象徴するため考案された歯車は、1905年（明治38年）ロータリー誕生の年に生まれている。

これは、ロータリー最初のクラブの彫刻家であったモンターグ M. ベアが、シカゴの元気あふれる若い職業および専門職業人の新しいグループの徽章として、簡単に、かつ素朴な形の車輪を描いて、これをクラブに持参し提供したことに始まるのだ。創設者ポール・ハリスは、モンティーに対し幾つかの試案の提示を求めた結果、ポールはじめ一同が一致して賛成したのが、この車輪である。つまり、車輪は皆に親しまれた象徴であり、車輪は第一Rotateするからであった。

これが今日、襟章として、道標として、カフスポタンとして、ネクタイとして、その他例会の襟章に、壁掛けに、レターヘッドに、その他いわゆるロータリーを象徴する記号として使われている歯車の始まりである。

モンティーの考案のままの車輪は、そのままでは続かず、その後幾多の改良が行われ、これではあまりに簡単すぎるという見地から、モンティー・ベア自身、さらに車輪の下の部分に、雲のようなデザインを加えた。しかし、その後、幻燈のスライド製作者である“Long Tom” Philipは雲の部分をもさらに広げてその上にリボンをつけ、これにRotary Clubの文字を入れた。つまり車輪が現実動いている体裁を整えたデザインにしたのであった。

独自の徽章を考案

この間、サンフランシスコ、オークランド、シアトル、その他のクラブでは、車輪を取り入れて独自の徽章を考案して使っていた。1910年に16のクラブが連合して新しいナショナルアソシエーションを組織したのであるが、定款その他の規定の作成に忙しく、徽章のことに触れる余裕がなかった。

本部はシカゴ・クラブの徽章を何とはなしに使っていたが、1912年ドルースで連合大会を開催するに当たり、本部としてもこのままにはできないので、全体に共通する徽章のデザインを考案するよう、全クラブに呼びかけた。しかし、もちろん車輪を基本的なものとするに変わりはなかった。

かくして、ドルースの大会においてロータリーは名実ともに国際的になったが、ロータリーは、ここに初めてローヤル・ブルー（濃青色）と金色の歯車を正式の徽章として、制定したのであった。

しかし、その後専門家から、この歯車は技術的に不完全であり、このままでは動かないとの注意が出たので、2人の技術者（ドルースのOscar B. BjorgeとシカゴのCharles Henry Mackintosh）からなる委員会が任命され、技術的に正確に動く歯車が検討された。

楔穴を付け加え完成

この委員会が考案したデザインは1920年正式に採用公布となり、これが今日われわれが親しんでいるロータリー・マークであるが、ただ、ひとつだけ違いがある。それは、前記2人の委員が楔穴（Key way）を見落とししたことで、これがないと歯車は車軸からの（または車軸への）力を伝えることができなくて遊んでしまうわけである。かくして楔穴も付け加えられて、歯車は休止することなく今日まで回転し続けているのである。

この歯車に国際ロータリーとしては、一般的な解釈以外に何か特別の意義を持たせているのではないかと、よく問題になるが、公式にあって何もない。しかし古来幾千のクラブが歯車の6つの輻と24の歯に特別の意義を見いだしている。



Rotary OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-1100号 大阪駅前第1ビル11階

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪 4F

会長 橋本守之 幹事 寺杣晃一 広報委員長 宮里修一

事務局電話 (06) 6344-0120 FAX (06) 6344-0126 ホテル電話 (06) 6347-7111

E-mail: temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



2017-2018年度国際ロータリーテーマ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

FEBRUARY 15 2018 NO. 2416

平和と紛争予防/紛争解決月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2416回)
- 2) ソング それでこそロータリー
- 3) 卓話 「裁判員裁判について」
中島 清治 会員
- 4) 第3回被選理事会
- 5) 3月度定例理事会

次週（2月22日）のお知らせ

- 1) 三世代クラブ合同例会 (2417回)
 - 2) ソング 君が代・奉仕の理想
 - 3) 卓話 社会福祉法人大阪水上隣保館
常務理事 村井 徹 様
- <例会場 太閤園 ガーデンホール>

☆☆ 2月度の結婚記念日 ☆☆

重里 國麿 金田 五郎

(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

本日の例会は、永田秀次会員が我が職「文芸学院 日本語科の今」のテーマで卓話されます。会員の皆様には、ご清聴願います。

本日の例会終了後、17時30分からNo.1、No.2のテーブル情報集会がリーガロイヤルホテル大阪29階「ダルクジャン」の間に於いて開催されます。No.1の中川 政照テーブルマスター、No.2の坂東信幸テーブルマスター発案による、新春にふさわしい新しいテーブル配置となっております。席を同じくする者同士の互いの情報交換の向上や、交流を深める願いを込め、企画して頂きました。両テーブルの会員の多数のご参加をお願い致します。先週には、地区より2018年決議審議会、決議案提出についての案内が事務局宛てに届いております。当クラブとしては、議案の提案及び提出の有無については、理事会に於いて検討の上、決定したいと思います。尚、提出期限は3月31日迄です。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①「観梅のご案内」を本日お配りしております。多数のご参加をお願いいたします。
- ②「2018-19年度版 ロータリー手帳」申し込みのご案内をお配りしています。2月22日（木）までにご提出をお願いいたします。手帳についての詳細は掲示板をご覧ください。
- ③No.3・6テーブル情報集会の出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ④次々週は三世代クラブ合同例会になります。ご出席のご返事を頂いております会員各位は宜しくお願いいたします。当日の幹事報告は書面にて会報と一緒に配布させていただきます。
- ⑤「2017-18年度 下半期会費のお願い」をさせて頂いております。お振り込み宜しくお願いたします。
- ⑥「創立50周年記念誌に掲載する会員のお言葉」の原稿を早急に事務局までお願いいたします。
- ⑦次週例会前、第3回被選理事会を5F「グラスルーム」にて開催いたします。関係各位宜しくお願申し上げます。
- ⑧次週例会終了後「3月度定例理事会」を開催いたします。本日ご案内させて頂いておりますので関係各位宜しくお願いたします。

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	3名	会員総数	56名	2月8日の出席率	76.00%
国内ゲスト	0名	会員出席	38名(50名)	4週間前(1月18日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	18名	マークアップを含む出席率	86.00%
外国ゲスト	0名	会員欠席	12名	マークアップ実施会員	2名(欠席者9名)

⑨No.1.2テーブル情報集会在本日17:30からリーガロイヤルホテル29階「ダルジャン」の間にて開催されます。関係各位よろしくお願いたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す
フレッシュロータリアン研修・交流会のPRに参りました。 大阪城東RC 中山 浩志
22カ年在籍自祝 山本 喬一
本当かな?6ヵ月ホームクラブ皆出席自祝 鎌田 充生
6ヵ月皆出席自祝 今井 浩
永田会員の今日の卓話楽しみです 橋本 守之
永田会員、今日の卓話楽しくお聞しますよ!!
中川 政照
永田さん、卓話楽しみにしています。

中村 健輔
本日卓話をさせていただきます。よろしくお願
い致します。 永田 秀次
早退のお詫び 高松 貞彦
平成30年2月8日 合計金 33,000円
累計金 2,119,000円

☆☆ 先週(2月8日)の卓話 ☆☆

フリン
「我が職「文林学院日本語科の今」」
永田 秀次 会員

文林学院日本語科は1991年に開校しました。今は大阪入国管理局優良(適正)認定校をいただいております。定員は209名でベトナム生95%、中国生が5%の割合です。入学時期は4月、7月、10月であり、基本1年以上の修学が必要です。授業時間は1年間で760時間以上かつ1週間20時間以上が必要です。学生は資格外活動許可を申請し、週28時間のアルバイトが認められます。アルバイトに関して、現在日本は“労務難”であり、“売り手市場”で大変恵まれております。



ベトナムのフンエンに本校、ハノイに分校があり、全寮制で約1年間日本語を勉強し、その中から日本語能力試験N5またはN4に合格し、入国の申請をします。卒業生のほとんどは日本の大学、専門学校への進学を希望し、その後は日本の企業に就職し技術や能力を身に付けて本国ベトナムに戻り、日系企業に勤めるのを夢見ております。皆様!ご自分の会社で“夢見るベトナム生の就職の手伝いをしよう!!”とお考えの方々は私までご連絡ください。よろしくお願いたします。本日はありがとうございました。

世界ローターアクト週間

1993年、R I 理事会は、R Aの創立25周年を記念して、3月13日を含む1週間を、「世界ローターアクト週間(World Rotaract Week)」に指定しました。

各RCには、地元のRACとの共同プロジェクトや、親睦活動に参加するよう、呼びかけを行っています。参加により、ロータリアンは、ローターアクターから、若いエネルギーや、新しいアイデア、労力を得ることができますし、ローターアクターは、ロータリアンから深い知識や経験を学ぶことができます。

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

ビーフカレー ミックスサラダ
フルーツ取り合わせ コーヒー

一、	ロそ働み結心語笑	ロそ手遠お見やど
二、	しれきんび心り顔	しれをいつあこ
	口で合な合で合笑	口で振時とけとで
	しこお世お お顔	しこりに呼た言会
	ロそうのう うで	ロそ合はぼ時おっ
	しよ為よ よ	しお うにうて
	タ	タ う よやよも
	リ	リ よ
	し	し

それでこそロータリー
東京RC 矢野一郎

---No.1・2テーブル情報集会---

去る2月8日木曜日17時30分よりリーガロイヤルホテル29階ダルジャンの間にて、NO1.2合同のテーブル情報集会が開かれました。NO1テーブルから6名、NO2テーブルから2名、そして橋本会長、寺杣幹事、高田会長エレクトはじめテーブル出席数を超える9名の方が参加していただきました。本当にありがとうございました。橋本会長挨拶に始まり、乾杯、食事へと流れていきました。食事は中川会員の特別のお計らいによりとても素敵な料理をととてもリーズナブルなお値段でいただきました。特に「金目鯛と糸ふかひれのパパイヤ窯蒸し」は通常のメニューにない特別な一品と聞き、とても感激いたしました。食事もひと段落した頃より各会員よりクラブへの感想、意見、要望、不満等を話す時間となり、各会員より忌憚のないお話を頂戴しました。南川会員からは会長挨拶の時の私語は慎むように、会長へのリスペクトが感じられない、ゲストが来られた時は必ずひとりついてゲストに又来てもらえるようゲストをひとりにさせないように対応するようにとお話いただき、又橋本会長より、仲良きことはいいいことだが節度がなくなるとはいけない、「四つのテスト」これがなにより大事であること、ホームクラブを休む時は必ずメーキャップをすることが大事だ、とのお話をいただきました。又、先輩と若手が積極的に交流できるように例会15分前には来て挨拶、会話することが大事だとのお話もいただきました。私はまだ2年目で例会にくるたびに緊張し、挨拶や動きがわからずうろろしてしまうこともよくありますが、このテーブル情報集会で先輩方のお話を聞き、もっと積極的に行動できるようにしよう、と思いました。今回は若手と、ベテランは同じくらいの数であり、話しやすい環境をつくっていただけたことで、とても有意義な情報集会となりました。ありがとうございました。

NO.2テーブルマスター 坂東 信幸

